

病害虫発生予察情報

8月月報

平成 15 年 9 月 10 日
東京都病害虫防除所

1 気象概況

2003 年 8 月	気 温						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		本年	平年比(%)	本年	平年比(%)
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差				
上旬	31.7	1.1	23.3	0.6	27.2	1.0	51	91	53.2	120
中旬	25.1	-5.4	20.0	-3.0	22.2	-4.1	247	415	13.8	29
下旬	31.5	1.3	22.3	-0.4	26.7	0.7	14	21	62.5	114
平均	29.5	-0.9	21.9	-0.9	25.4	-0.8				
合計							312	171	129.5	88

1) 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

2) 平年差(比)：準平年値(1979～2000年の平均値)からの差(比)

気 温：上・下旬は平年に比べやや高かったが、中旬はかなり低かった。

降 水 量：上旬は平年並であったが、中旬はかなり多く、下旬は少なかった。

日照時間：上・下旬は平年並であったが、中旬は少なかった。

<天候概況>

上旬：前半は晴れたが、後半は台風 10 号が本州を縦断し、8～9日にかけて影響を受けた。

関東地方の梅雨明けは8月2日頃とみられる。

中旬：関東南岸に前線が停滞し、曇りや雨の日が多かった。特に14～16日は大雨となった。

下旬：前半は晴れた日が多く、後半は前線や気圧の谷の影響で、概ね曇りの天気であった。

2 作物生育概況

(1)イネ

出穂期は平年より3日ほど遅く、茎数はやや少ない傾向であった。また穂揃い日数は平年と比べ長かった。

(2)サツマイモ

イモの肥大は平年よりやや不良であった。

(3)野 菜 類

果菜類：ナスは低温、日照不足や台風 10 号の影響により、収量は減少傾向であった。抑制トマトも同様に日照不足・低温の影響で、一部で着色の遅れや玉の肥大が劣る傾向がみられたが、低段位の着果は比較的良い。スイートコーンでは台風による倒伏で、地域によっては被害がみられた。エダマメは概ね順調であった。

葉根菜類：施設や露地のコマツナ、ホウレンソウは、日照不足により葉が薄く、軟弱ぎみに生育した。ニンジンや定植後のキャベツ、ブロッコリーなどの生育は概ね順調であった。

(4)果 樹

ブドウ：赤色系品種の着色は極めて良好であった。ほとんどの品種で減酸が著しく

遅れた。

ナシ：早生品種の収穫時期は平年並であった。ほとんどの品種で糖度が例年より1～2度低かった。‘稲城’‘豊水’では果肉の褐変，水浸状化が著しかった。

(5)茶 樹

月の前半は雨量が多く，中旬は平年に比べ気温が低く推移したが，茶樹の生育は概ね順調であった。

3 病害虫の発生概況

(1)イネの病害虫

いもち病	< 多 >	葉いもちの発生は中山間部などを中心に多かった。また一部で穂いもちの発生も認められた。
紋枯病	< 並 >	発生は平年並であった。
ニカメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
イネツトムシ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ツマグロヨコバイ	< 少 >	発生は少なかった。
ヒメトビウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
セジロウンカ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
トビイロウンカ	< 少 >	発生は少なかった。
シンガレセンチュウ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
イネミズゾウムシ	< 少 >	発生は少なかった。
斑点米カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(2)果樹の病害虫

ナ シ

アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニセナシサビダニ	< 少 >	発生は少なかった。
ハダニ類	< 少 >	発生は少なかった。

果樹共通

カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
-------	-------	-----------

(3)茶樹の病害虫

カンザワハダニ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノコカクモンハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャハマキ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホソガ	< 並 >	発生は平年並であった。

(4)野菜の病害虫

トマト

葉かび病	< 並 >	発生は平年並であった。
ハモグリバエ類	< 少 >	発生は少なかった。
オンシツコナジラミ	< 少 >	発生は少なかった。

キュウリ

うどんこ病	< 並 >	発生は平年並であった。
べと病	< 並 >	発生は平年並であった。

ハモグリバエ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナ ス		
うどんこ病	< 少 >	発生は少なかった。
半身萎凋病	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハダニ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
アブラムシ類	< 少 >	発生は少なかった。
ニジュウヤホシテントウ	< 少 >	発生は少なかった。
チャノホコリダニ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ピーマン		
タバコガ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
キャベツ		
コナガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
コマツナ		
萎黄病	< 少 >	発生は少なかった。
白さび病	< 少 >	発生は少なかった。
炭疽病	< 少 >	発生は少なかった。
コナガ	< 少 >	発生は少なかった。
キスジノミハムシ	< 並 >	発生は平年並であった。
アザミウマ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハイマダラノメイガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ダイコン		
キスジノミハムシ	< やや多 >	発生はやや多かった。
ハイマダラノメイガ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネ ギ		
黒斑病	< 少 >	発生は少なかった。
さび病	< 少 >	発生は少なかった。
ネギアザミウマ	< 並 >	発生は平年並であった。
ネギハモグリバエ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
サツマイモ		
イモキバガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ナカジロシタバ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
サトイモ		
ワタアブラムシ	< 少 >	発生は少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
セスジスズメ	< 少 >	発生は少なかった。
野菜共通の病害虫		
ハモグリバエ類	< 並 >	発生は平年並であった。
アブラムシ類	< やや少 >	発生はやや少なかった。
ハスモンヨトウ	< 少 >	発生は少なかった。
オオタバコガ	< やや少 >	発生はやや少なかった。
カブラヤガ	< 並 >	発生は平年並であった。
カメムシ類	< 少 >	発生は少なかった。

(5)花きの病害虫

キ ク

ミカンキイロアザミウマ

< やや少 >

発生はやや少なかった。

シクラメン

チャノホコリダニ

< 並 >

発生は少なかった。

アザミウマ類

< やや少 >

発生はやや少なかった。

(6) 植木の病害虫

特記事項なし

(7) 島しょの病害虫

特記事項なし

テレフォンサービス

042(525)8407

インターネットの防除所ホームページ

<http://www.jpnpn.ne.jp/tokyo>

病害虫の発生予察情報, 発生状況, 防除方法
などをお知らせしています。